

就任のことば

会長、幹事の皆さま、国際ロータリー1974～75年度、いよいよ一緒にROTARYに奉仕すべきときがまいりました。皆さまにおかれましては、ますますご健勝に、Rotarianとして最も意義深い一年をお迎えになられましたことを心からお喜びを申し上げます。微力をかえりみず当第366地区ガバナーの大役を承りました私にとっても、生涯最高の感激の年でございます。切に皆様のお力添えを頂き重責を全う出来ますよう偏におねがいを申し上げます。

私はこのたび、米国エバンストンの本部訪問のあと、5月27日から6月3日にわたるLake Placidの国際協議会、および、続く6月9日から5日間のミネアポリス・セントポールの国際大会(Convention)に出席し、過日帰国いたしましたばかりでございます。私は1905年Paul Harrisにより創立されて以来、この70年間に築きあげられた国際ロータリーの組織運営の素晴らしさ、盛り上りの大きさを、今回の二つの会議への参加によりはじめて感激深く知ることが出来ました。Harrisを中心集った、当初小規模の職業人のあつまりは今や人種、国境を越え世界150ヶ国、75万のMemberを擁し、全人類の平和をねがい、友愛と奉仕を誓いあう巨大な集団となりました。ニューヨーク州北方カナダ国境に近いLake Placidの、白樺の新緑とミラー湖の水が

田宮直前ガバナーへの

お礼のことば

洗練されたロータリーの知識と稀にみる組織力の人として聞えた田宮直前ガバナーが、1973～74ロータリー年度に果された当第366地区へのご貢献はことばに表せないものであります。新クラブの結成、会員の増強、各活動部門の成果には極めて顕著なものがあり、ロータリー財団の推進をはじめ、高度の国際奉仕としての研究グループ交換、世界社会奉仕に加えて、全国にさがけた米山記念奨学会週間の創設に

ガバナー

峯村英薫

照りあう静寂の中で、朝7時半の朝食にはじまり、9時から夕刻にかけて、連日行われる本会議やグループ・セッションに合わせる人々の顔が、日と共に和かに、ほほえみに満ちて溶けあって行つた過程の中で、私は、文字通り国際性を高めて来た現在のROTARYを見ることが出来ました。

国際協議会第三日、William R. Robbins 新会長のTarget, "Renew the Spirit of Rotary" "ロータリーの精神を振るい起こせ"が発表されました。"今こそ行動の時"を訴えたCarter会長のあとを受けての第一声であります。紛争や矛盾が余りにも大きく人類を取り巻く現在であるだけに個々のRotarianがあらためて、奉仕の精神にめざめ、自己建設の中に奉仕の誓を再確認すると共に、外に向って積極的に拡大することの重要さが示されました。

国際ロータリーに直結する各クラブの最高責任者として、会長、幹事の皆さまが果される任務は、真に重大でございます。新会長の第一声が全会員の中にひびきわたり、石油危機以来荒廃にさらされた社会に、ROTARYが如何に貢献出来るかを試そうではありませんか。

皆さま並びに地区全会員各位のご健勝を祈り、ごあいさつといたします。

ガバナー

峯村英薫

みる如く、先端を切り開く決断と指導力は、まさにカーター会長の"A Time for Action"にふさわしい見事なものであります。

私は田宮直前ガバナーの輝かしいご業績とご貢献に対し、全地区会員の皆さまと共に、深甚の感謝をささげ、厚くお礼を申し上げますと共に、パストガバナーとして従来以上のご指導とお力添えをおねがいたし、併せて折角ご自愛ご加餐をお祈り申上げる次第でございます。